



先輩職員からのメッセージ

平成26年度採用 上下水道局 下水道課施設係 三好 一馬

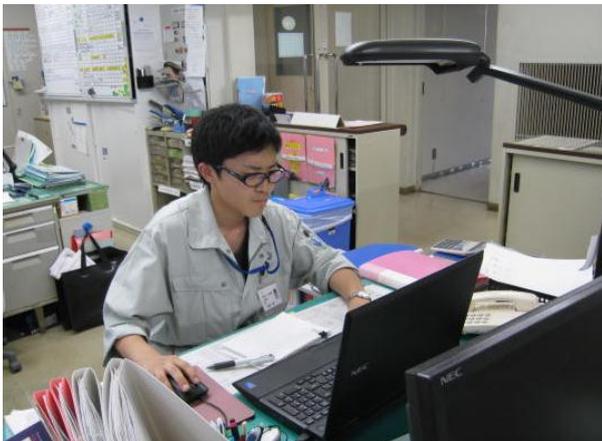
① 志望動機、天理市を選んだ理由は？

大学卒業後は民間企業に勤めていましたが、企業の利益追求よりも地域社会やそこで暮らす人々の利益につながる仕事、生活基盤を支える上で重要な社会的資本を整備する仕事に興味をもち、公務員を目指すようになりました。天理市は広大な面積を誇り、同じ市内でも駅周辺地域と農業集落地域では町の雰囲気や生活基盤が大きく違います。私は地区によって必要とされる多様なまちづくりや行政サービスを提供したいと思い天理市を志望しました。



② 現在、どんな仕事をしていますか？

下水道課施設係では各污水处理場や雨水ポンプ場といった施設の維持管理以外に、下水道事業受益者負担金に関する業務、各委託業務の入札など非常に多岐にわたります。中でも私は下水道事業受益者負担金の賦課および徴収と水洗便所改造資金貸付償還金の貸付を主に担当しています。また、窓口に来られる業者の方から汚水樹設置工事や汚水管布設工事の申請の受付なども行っております。基本的にはデスクワークが多いですが、処理施設やポンプ場または市内各地に点在するマンホールポンプに不具合が生じた際は、現場に急行し復旧なども行います。



③ 実際、仕事をしてどんなところにやりがいを感じますか？

下水道課の業務は非常に多岐にわたるため、上下水道局内の各課だけでなく外部機関との連携を円滑に進めなければなりません。例えば、水洗便所改造資金貸付償還金に関する業務は金融機関、下水使用量の検針や施設管理業務は委託業者と連携を取らなければなりません。また工事申請の内容によっては奈良県の下水道課の方と協議を行う場合もあります。あらゆる分野の方々と仕事を進めていくため自分のミスが業務全体に影響を与える

可能性も大きく、日々プレッシャーを感じています。しかし多くの人々と関わる中で新たな発見や自分の知らない知識を得られることも多く、大きなやりがいを感じています。新入りの私にとっては知識を得るたびに、より深く下水道事業に携わることが仕事をする上での一番の原動力になっています。

④ 天理市職員を目指す人に一言！

市役所には様々な部署があり、その業務は非常に多岐にわたります。様々な業務を通して行政の知識を深めることができ、向上心のある人は自己の能力をさらに高めることができると思います。しかし、個人がどれだけ能力を高めても、一人ひとりがバラバラではどんな物事も上手く進むことができません。住みよい天理市を創るという目的に向かって、皆と協力し、積極的に物事に組み合うという意気込みのある方を心待ちにしております。